

# town

小さな拠点づくり

Creating a small base



私たちの町をご紹介します



安来市

## 山佐地区

(山佐交流センター、  
上山佐地区中山間地域コミュニティ再生会議)

## 高齢者や子どもたちが 安心して暮らせる地域づくりを

山佐地区は、安来市中心部から南へ約20キロほど進んだ中山間地域にあります。地区の名所「天馬山」には直径6メートルの真っ二つになった岩があり、人気アニメに出てくる岩に似ていることで一躍脚光を浴びています。

また地区内にある山佐ダムキャンプ場にも県内外から多くの人々が訪れます。周辺の豊かな自然を利用し、コロナ禍前には地域の若者たちで竹を使った遊具づくり等のイベントやコンサートが開催されています。こうした上山佐の環境に魅力を感じて県外から移住される方もおられます。

住民みんなで協力し、今後も新しい住民を受け入れる体制をつくり、高齢者や子どもたちが安心して生活できるように取り組んでいきます。



### 小さな拠点づくりとは？

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。そのため知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。

小さな  
拠点  
づくり

# idea

## 小さな拠点づくり

Creating a small base

安来市

### 山佐地区

(山佐交流センター、  
上山佐地区中山間地域コミュニティ再生会議)



私たちの  
アイデア

てんば子どもクラブなど



目標

活動内容

きっかけ

まちのひとの声



コロナが収束すれば、  
地域の人たちが集まる  
イベントを再開してもら  
いたいものです。

人口減少が著しく、地域活力が低下してきています。人口減少は止められないものの、減少幅の緩和を目指すとともに、人口減少をカバーするための地域運営の仕組みをつくっていきたいと考えています。

また、ここ数年はコロナ禍のため、人が集まるイベントが少なくなりましたが、落ち着いたら以前のように大勢が集まって楽しめるイベントを復活させたいです。

山佐小学校に通う低学年の児童は、高学年の授業が終わるまで待ってから一緒に下校をするため、てんば子どもクラブでは低学年の子どもたちが待つ間、地元のボランティアの方が見守りを行っています。このほかにもコロナ禍で中断しているものの、子どもと大人と一緒に楽しめる縁日や、竹を使ったイベントなどを企画・開催しています。

ここ数年の人口減少により子どもの数も減少し、このまま地区が疲弊していくのをなんとか防ぎたいという思いで活動をはじめました。2011年に結成した「上山佐地区中山間地域コミュニティ再生会議」を中心に、買い物支援や住民同士が気軽に集まり話ができる場としての各種イベント開催など、地域の活性化のためにさまざまな活動に取り組んでいます。



### 小さな拠点づくりとは？

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。そのために知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。

小さな  
拠点  
づくり